

2015 年 8 月 1 日

調査レポート

実践女子大学 人間社会学部
実践「ペルソナ」研究会

実践『ペルソナ』通信 Side-*Be* (No.B-7)
「実践女子大生における旅事情の実態」に関する調査結果

実践女子大学人間社会学部 実践「ペルソナ」研究会では、「女子大生の旅事情」についてのアンケート調査（実践『ペルソナ』通信（No.7））の結果をもとに、観光と食事を楽しみに旅行する人が多いことから、実践女子大生が実際に行ったことのある国内旅行の風景や観光スポット、食事について調査しました。

※実践『ペルソナ』通信 Side-*Be* とは、実践『ペルソナ』通信として公表された調査結果をもとに、写真観察を行い、さらに深く実態を考察した調査レポートです。

調査結果

1. 風景

夏【新潟の海】



春【静岡の菜の花畑】



春【石垣島の海】



夏【京都の嵐山】



夏【北海道の夜景】



2. 観光スポット

夏【三重の夫婦岩】



春【京都の金閣寺】



夏【大阪のくいだおれ人形】



春【山梨の河口湖】



夏【沖縄の斎場御獄】



夏【島根の石見銀山】



アンケート調査結果からもわかったように、旅行の季節はやはり夏が人気である。具体的にどんな観光スポットに行ったのかをみると、定番の観光名所はもちろんだが、夫婦岩、斎場御獄、石見銀山といったパワースポットも女子大生の関心を集めているということがわかった。

3. 食事

【沖縄のソーキそば】

(約 900 円)



【熱海の穴子丼】

(約 1,200 円)



【北海道のジンギスカン】
(一人前 約 1,500 円)



【山梨のほうとう】
(約 1,000 円)



【名古屋のひつまぶし】
(約 2,300 円)



【大阪のたこ焼き】
(約 500 円)



女子大生はヘルシー志向の食事かと思いきや、旅先ではボリュームでもその土地ならではのグルメを満喫している。その値段もさまざま、旅先での食事ではいくらかかるかというより、何を食べるかということが重視されているのではないだろうか。また、Side-Be の調査より、旅先では風景写真だけでなく、食事の写真も記録しておく女子大生が多くいるということがわかった。

調査担当

実践「ペルソナ」研究会

3年 久保木麻由

高梨美果

富田久美子

渡部久世